

2017年4月27日

博報堂、音楽を“身体”に着ることで、どこでもライブ体験を実現する ジャケット型ウェアラブルデバイス「LIVE JACKET」を開発 ～メディアアーティスト/筑波大助教 落合陽一氏・株式会社GOとの協業で実現～

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：水島正幸）は、音楽を“身体”に着ることで、どこでもライブ体験を実現するジャケット型ウェアラブルデバイス「LIVE JACKET」を開発しましたのでお知らせします。

LIVE JACKET



※写真は ORCHESTRA JACKET

テクノロジーの進歩により、音楽もデータ化され、ポータブルに耳から聴くことが当たり前の時代、一方で、“生の体験”を求める生活者も増え、音楽を全身で体験できるフェスやライブなどの人気が加速しています。

「LIVE JACKET」は、着ることで音楽を全身で体感できる、ジャケット型のウェアラブルデバイスです。楽曲を演奏パートごとに録音して分解し、それらを特殊なジャケットに仕込まれた数十の超小型スピーカーから個々に再生して MIX します。1人ひとりの身体の形状や動きに応じて、音楽の聴こえ方も変化する仕組みです。特に、サブウーファーが生む低音や全身に響く震動が、ライブハウスで体験したような迫力を生みだします。デバイスの企画開発・音響デザインでは、メディアアーティストで筑波大助教の落合陽一氏と株式会社GO（正式名称：The Breakthrough Company GO）と協業。まるでライブ会場で、全身で音楽を聴いているような新しい音楽体験を実現します。

「LIVE JACKET」は、音楽を活用した企業のプロモーションやブランディングを想定しています。企業の要望や課題によって、音楽のカテゴリーやスピーカー数等、カスタマイズしていきます。また、ジャケットの外観も、随時デザインが可能です。なお、先行して、1月に本装置を活用しロックバンド「ONE OK ROCK」アルバム発売記念のイベントを実施、好評を博しました。あわせて、4月28日（金）～5月27日（土）に行われる落合陽一氏の展示会「Yahoo! JAPAN Technology Art #01 ジャパニーズテクニウム展」にて、本装置をオーケストラ仕様にアレンジし、指揮者の立場でオーケストラを聴くような体験を演出した「ORCHESTRA JACKET」を出品予定です。

【本件に関するお問い合わせ】

博報堂 広報室

岡本・江渡

TEL：03-6441-6161

株式会社GO

三浦・福本

MAIL：info@GOinc.co.jp

※落合陽一氏のコメント

「周りの空間から出る音をどうやったら耳に届けられるかを考えるのが、これまでの音楽の聴き方。今回は、一人ひとりが持つ身体を使ってどうやって新しい音楽の聴き方を作ることが出来るかを考えました。身体の表面を音楽に覆われる感覚、音が駆け巡っていく感覚…。服として着ることが出来て、かつ軽くて薄い、それでいて高い音質を求めるという作業は、想像以上に難しいものでした。今回の『着る音楽体験』という提案により、特別な場所でアミューズメントとして楽しんだり、家でライブ体験をしたりといった、これまでにない新しい音との関わりが生まれると考えます」

【プロフィール】 落合陽一（おちあい・よういち）

メディアアーティスト/筑波大学学長補佐・助教 デジタルネイチャー研究室主催/VR コンソーシア
映像を超えたマルチメディアの可能性に興味を持ち、デジタルネイチャーと呼ぶビジョンに向けて研究に従事。映像と物質の垣根を再構築する表現を計算機物理場（計算機ホログラム）によって実現している。情報処理推進機構から「天才プログラマー／スーパークリエイター」に認定。国内外で受賞多数。



PHOTO BY SHINTO TAKESHI

※株式会社 GO（正式名称：The Breakthrough Company GO）

住所：〒106-0032：東京都港区六本木 6-11-18 hou ビル 4 階

設立：2017年1月5日

役員：三浦崇宏 福本龍馬



音楽体験のアップデート

20世紀。音楽のデータ化は、

音楽を耳だけの体験にしてしまった。

しかし、本来、音楽は全身で楽しむもの。

人は耳だけでなく、全身で音楽を聴きたい。

これは、音楽を再び全身の体験に戻すプロジェクト。

全身全霊で演奏される音楽だからこそ、

聴く人にも全身で受け止めて欲しい。

耳だけじゃ足りない。

身体で聴く音楽に。